

事業番号	202
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	助産施設措置事業						担当部	こども未来部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	こども政策課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	子育て支援係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て		13 子育て支援		1 子育て家庭を支援します				
		副目的									
	予算区分	款	3	項	3	目	2	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画	児童福祉法									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	保健上必要であるにも関わらず経済的な理由により、入院助産をうけ受けられない妊産婦を入所させ助産を受けさせる。									
	内容 (手段)	<p>要援護者を助産施設に入所させ、安全に出産できるようにする。</p> <p>25年度の実績なし</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 助産施設措置費(430千円)</p>									
	受益者負担	有 入所者の属する世帯の課税状況に応じた額を本人等から徴収する。									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	0	0	430	
		正職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	0	0	0	430
対前年比		%		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
財源	一般財源	千円	0	0	0	430		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	施設入所者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	0	0	0	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
施設退所者数	人	目標	—	—	—	—	
		実績	0	0	0		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	出産費用が無い妊産婦からの依頼がなかった。			
		事業実施における課題	出産費用が無い妊産婦から依頼された場合、市が妥当と判断できれば措置して出産させるが、現在は何らかの医療保険に加入していれば出産費用の43万円は保障されているため、よほどのことがない限り事業実施はない。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	要援護者が安全に出産できなくなり、母子の健康の確保及び児童の健やかな育成が図れない。			
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	現状維持に努める。			
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
		判定理由	よほどのことがない限り事業実施はないが、皆無ではないため。			
		27年度以降の改善案	出産一時金の制度に変更がある場合は、見直しが必要である。			

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。